



2023年12月8日
在日米国商工会議所

ACCJ、第61代会頭に大隅ヴィクターを選出 2024年役員一覧を発表

在日米国商工会議所（ACCJ）は、第61代会頭にデルタ航空日本地区社長である大隅ヴィクター氏を選出しました。任期開始日は2024年1月1日です。

大隅次期会頭は次のように抱負を述べています。「2024年のACCJ会頭に選出されたことを大変光栄に思うと共に、深い責任を感じています。ACCJの設立75周年という節目の年に、新任ならびに現任の理事会のメンバーと共にこの新たな一歩を踏み出すにあたり、私はACCJのミッションの推進、その成長の促進、会員との連携の促進、そしてACCJ会員の優先事項を代表することに全力を尽くしてまいります」

大隅次期会頭は続けて「日米関係は、グローバルスタンダードを設定し、これから起こるであろうイノベーションの枠組みを確立する上で大変重要な二国間関係であり続けます。ACCJの強みは、会員が持つ豊富な知識にあり、これを結集することで、課題を解決し、その先にあるチャンスをつかむことが可能となります。オム・プラカシュ会頭をはじめ退任される理事会メンバーの皆様のこれまでの献身的なご尽力に心から感謝の意を表し、これまで築いてこられた功績を、2024年理事会メンバーそしてACCJ会員とチーム一丸となってさらに発展させていきたいと思えます。日本のビジネスコミュニティ、日米両政府、そしてその他多くのステークホルダーと連携し、これからのより良い未来を築いていくことを目標に取り組んでまいります」と述べました。

---略歴---

大隅ヴィクターは、デルタ航空の日本地区社長として、日本における事業全般を総括し、日本市場においてデルタ航空の主導的地位を構築するための事業戦略立案を担っています。

2019年7月にデルタ航空に入社する前は、マリオット・インターナショナルの日本・グアム担当エリアバイスプレジデントとして、同ホテルグループの43軒のホテルの運営と、30軒以上の新ホテルの開業準備を統括していました。

大隅は、フロリダ工科大学航空経営学部操縦科で理学士号を取得し、卒業後にアメリカ空軍に入隊しました。その後、ハイアット ホテル アンド リゾーツ、インターコンチネンタルホテルズグループ、マリオット・インターナショナル、プリンスホテルなどの大手グローバルホテルにて要職を歴任しました。大隅は、アメリカ連邦航空局(FAA)認定の事業用操縦士とフライト・インストラクターのライセンス(CFII)を所持しています。

2024 年理事会

ACCJでは同時に、財務理事および副会頭3名（内1名は関西支部）と理事7名（内1名は関西支部）を選出した。ACCJ 関西支部では、関西支部監査役も選出した。2024年の役員一覧は以下のとおり。

会頭

<新規選出>

- 大隅ヴィクター(デルタ航空会社, 日本地区社長)

財務理事

<新規選出>

- ジョン・カワセ (日本アムウェイ、合同会社 最高財務責任者)

副会頭

<新規選出>

- サラ・ベイダー (ゲンスラー・アンド・アソシエイツ・インターナショナル・リミテッド, マネージング・ディレクター日本代表者)
- アーサー・ミッチェル (ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所, シニアアドバイザー)

<現任>

- マシューズ真里(ニューヨークメロン信託銀行株式会社,代表取締役副会長兼 社長)
- 杉原佳堯(Netflix 株式会社, ディレクター・公共政策担当)
- ウィリアム・J・スウィントン(テンプル大学ジャパンキャンパス,国際ビジネスプログラムディレクタ)

理事

<新規選出>

- アンドリュー・コンラッド* (アフラック、常務執行役員 (統括法律顧問, コンプライアンス・オフィサー), アフラック生命保険株式会社 シニアバイスプレジデント アフラック・インターナショナル・インコーポレーテッド)
- 直江 智子 (BSA | ザ・ソフトウェア・アライアンス、ディレクター ポリシー担当日本)
- 太田 祐美子 (オリック東京法律事務所・外国法共同事業、パートナー)
- 大浦 佳世理 (ラボコープ・ラボラトリーズ・ジャパン合同会社、職務執行者 社長)
- 高山 恵 (ウェーバー・シャンドウィック (IPG デクストラ・ジャパン株式会社)、シニア バイス プレジデント)
- ウィル・シェーファー* (ボーイング、ボーイング ジャパン社長)

<現任>

- メイゲン・バーストウ(エデルマンジャパン株式会社、代表取締役社長 APAC エンプロイヤー・エクスペリエンス シニアアドバイザー)
- 濱田いずみ(ジョンソン・エンド・ジョンソン 日本法人グループ, バイス プレジデント コーポレートガバメントアフェアーズ&ポリシー 統括責任者)
- 井田充彦(日本マイクロソフト株式会社, 政策渉外ディレクター)
- ハンス・クレム(米国研究製薬工業協会, 日本代表)
- 永井昌代 (APCO Worldwide 合同会社, アジア地域チェアマン)
- デイビッド・リチャーズ(モルガン・スタンレーMUFG 証券株式会社, マネージング ディレクター, 社長室長)

関西支部

副会頭

- 川上 次郎* (合同会社日本 MGM リゾーツ、バイスプレジデント兼社長補佐)

理事

- シモーネ・トムセン* (日本イーライリリー株式会社 代表取締役社長)

監査役

- クリストファー・クラーク*(JW マリオット・ホテル奈良、総支配人)

中部支部

副会頭

<現任>

- ロバート・W・ローチ（株式会社オークローンマーケティング, 代表取締役会長兼社長）

理事

<現任>

- マーク・ホサン（ランスタッド株式会社, 日本&APAC 最高情報セキュリティ責任者）

監査役

<現任>

- ジュリアン・ベイショア(マクダーミッド・パフォーマンス・ソリューションズ・ジャパン株式会社, 代表取締役社長)

*再選出

以上

###

2301 J

-在日米国商工会議所について-

在日米国商工会議所（ACCJ）は、米国企業 40 社により 1948 年に設立された日本で最大の外国経済団体の一つです。米国企業の日本における経営者を中心に、現在は 600 社以上を代表する会員で構成され、東京、名古屋、神戸に事務所を置いています。日米両国政府や経済団体等との協力関係のもと、「日米の経済関係の更なる進展、米国企業および会員活動の支援、そして、日本における国際的なビジネス環境の強化」というミッションの実現に向けた活動を展開しています。また、60 以上の業界・分野別委員会を中心に活動を行い、意見書やパブリック・コメント、白書等を通じた政策提言や、政策や経済の動向等について年間およそ 500 のイベントやセミナーを開催するとともに、各種チャリティー等の企業の社会的責任（CSR）活動にも積極的に取り組んでいます。

【お問い合わせ】

本件に関するお問い合わせは、在日米国商工会議所広報担当（メール：comms@accj.or.jp）までお願いいたします。